

○平成29年度教員免許状更新講習事後アンケート 自由記述

科目番号:11054

科目名:【選択】「生きる力」を育むこれからの学校教育

開設日:平成29年8月17日～平成29年8月18日

No	学校種	回答
1	その他	講習の内容に体験的・実験的な内容もありとても充実した講習でした。
2	特別支援学校	講義前の時間を有効に使えるよう配慮されていてかつ自由参加な雰囲気がとても良かったです。お陰様で注意集中のスパンが短い自分が興味あることに自然に耳を傾ける形で臨めました。いじめについての話については、当事者からの話をありのままに事実のみ語られるその瞬間が胸に刺さりました。あとは自分なりに解釈して今後、学校で過ごす日々になんか反映させていきたいと思っております。貴重な2日間となりました。有難うございました。
3	その他	「生きる力を育むこれからの学校教育」という講義名から、少し難しそうな印象だったが、楽しい実験や、人生観を交えての講義で、充実した二日間を過ごすことができました。自分自身の人生観や教育観を見直す、良い機会になりました。「ありのままの自分」をもう少し肯定して、子ども達の「ありのまま」を受け止められる教師を目指していきたいです。
4	小学校	学校現場ですぐに子どもたちと遊べそうな教材の紹介や、作成があり、とても楽しく受講させていただきました。今、育休中であり、現場復帰の時期が近づくにつれて、不安も大きくなっていましたが、今回の受講で頑張ってみようという気持ちが湧いてきました。不登校の子に対する新しい視点での考えや想い、いじめ問題に対する認識も深められたように思います。2日間の講義、ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。
5	その他	2日間、興味深く面白い講義でした。教員の理想と現実や葛藤など思うことはいろいろありますが、なんとなく心が軽くなり、自然体でやっていこうと思いました。ありがとうございました。
6	小学校	内沢先生の講義はいつも肩の力を抜いて聞くことができるので毎回楽しみにしています。楽しい中にも、教育の本質に気づかせてくれる講義でした。
7	小学校	前向きな考え方をたくさん学ぶことができた。今後の教員生活に生かしていきたいと思う。
8	その他	常識と思っていたことが違うことや見方を変えてみることの大切さを学び、またいろいろと楽しい教材を紹介してもらい楽しい講義でした。

No	学校種	回答
9	高校	日々、雑多なことも多く含む教育活動の中でついつい忘れがちになってしまう視点「授業者が楽しむこと！」という、大原則を今一度思い起こすきっかけとなり、今後の授業に対する意欲が増しました。
10	その他	とても良い講習でした。勉強になることがたくさんあり、子どもたちへの接し方も変わってくると思います。また、良いお話なので、不登校の生徒や、いじめの問題をかかえている子もいると思うので、そんな子どもたちへ向けての講話などすると、辛い気持ちや、抱えてる問題も和らぐのではないかなと思いました。ありがとうございました。
11	幼稚園	こんな考え方があるんだ!!こんな風に感じればいいんだ!!等、新たな発見の多い、内容でした。ありがとうございました。
12	その他	とつても有意義な時間でした。教員としても、人間としてもとても大切なことを学べました。特に日本人は、自分を認めてあげることが足りないとか日々子どもたちにも話している中、自己肯定感を高めるために、どう指導したらいいか模索する日々。そんな中、今回の講習で光明が見えてきました。まずは、既存の考え方にとらわれず、新たな視点で物事を考えること。これを、様々な教科の実践を通して学ぶことができました。どのジャンルの講話でも、目にウロコのものばかり。一つ一つ講習を進め、一個一個を真剣に考える中で、自然と新しい視点で考える力が、養われていることに気づいた時には、心の底から喜びが湧き上がってきました。まだまだ教員生活が続きます。新しい時代に対応するために、楽しみながら職責を全うするために、とつても大切なことを楽しみながら学ぶことができました。今後の人生にとつても、とても糧になりました。ありがとうございました。
13	幼稚園	不登校の問題から、楽しい授業とは、と自身のこれまでの取り組みについて振り返り、考える良い機会となりました。ありのままの自分を認めるところから始めて行けたらと思います。ありのままの自分を認めることで、子どもへの見方が変わって行くといいなあと思います。
14	中学校	生徒の「ありのまま」を認め、受け入れるためには、まずは教師自らが「ありのまま」の自分を受け入れられなければならないという話が印象的で共感できた。難しいことかもしれないが、小さなことから意識してみたいと前向きな気持ちになれた。
15	その他	今回の講習を受けて たくさんの資料や教材を準備して下さり、とてもわかりやすく楽しく受講する事が出来ました。生きる力の核心は、自信・意欲だと聞いて確かにと思いました。私は自信は無く、他人の評価を気にしています。その上で「○○でなくてはならない」と自分を追い込んでいました。いつからこんなふうになったのか？思い出せませんが、きっと小さい頃からだと思います。いろんな子に接する仕事で有るから、この思い込みを持っていたは押し付けの保育になりかねません。モノの考え方は一つじゃない。当たり前、当然！と思っていたことが実は違うという考え違いに気付く良い機会になったと思います。こどものために。から、こどもの立場で。に意識を切り替えると共に自分を大切にするようにしていきたいと思いました。正直なところ、更新講習は大変という思いでしたが、たっちゃん先生の講習を受けて本当に良かったと思います。ありがとうございました。

No	学校種	回答
16	小学校	たくさんの仮説実験おもしろかったです。コロコロリング作ってみようと思います。
17	幼稚園	とても楽しい2日間でした。いろいろな、実験やこどもと楽しく遊べる物を紹介していただきました。すぐに実践できるものばかりでした。子どもの立場になって、考えていける教師を目指して頑張りたいと思います。ありがとうございました。
18	小学校	・たくさんの教材を紹介していただき、真似してみたいと思うことがありました。子どもたちが楽しいと思える授業をするためにも、まず様々な教材を揃えていきたいと思います。また、不登校、いじめ問題もあらたな視点を学ぶことができ、教師として解決せねばと思っていましたが、講和を聞いて少し肩の荷が降りた気がしました。私は、昔から不器用で、話も下手で、教員としてやっていけるか心配でしたが、これから、長い教員生活、自分のダメなところも認めて好きになればいいんだ。自信をもっていいんだと思えることができ、元気になりました。これからは、自分が主人公の人生を歩んでいきたいと思います。
19	小学校	本講習で、子供達の生きる力を育むためのノウハウについて、たくさんのことを学ぶことができました。今後は、これまでの教育に関する常識が当たり前当然ではないという考え方で、子供達の立場に立った実践ができるようにしていきたいと思います。意欲を育てる楽しい授業がどのようなものか体験でき、よく理解できました。たくさんの教材・教具の情報提供ありがとうございました。
20	その他	大変ためになりました。
21	中学校	生きる力の育て方やものの見方・考え方の転換の大切さ、人権意識の育成法、反抗期やいじめへの対処法、楽しい授業のつくり方等、いずれも新鮮で、凝り固まった頭に刺激をいただき、新たな意欲と自信が湧いてきました。今後に生かしていきます。ありがとうございました。
22	中学校	様々な実験道具や科学を使った遊びなどを取り入れ、生徒が興味関心を持って授業に取り組めるような工夫がすごかった。自分も負けずに楽しい授業が作れるようにしたいと新鮮な気持ちがよみがえった。
23	中学校	楽しい授業を実践するためのいろいろな工夫が紹介され、どれになるほどと思うことばかりでした。日頃から「生徒のためにどんなことができるか」と考えがちですが、今回の講義で「子どものためにではなく、子どもの立場で考える」ことの大切さに気付かされました。生徒のありのままを受け入れ、認め、共に成長していきたいと感じています。講義のなかで多くの教具も紹介され、自分も生徒の気持ちになって楽しませていただきました。また、「自分の教職人生を主人公として生きる」ということばも強く印象に残っています。常にこの思いを忘れず、今後も生徒と向き合っていきたいと思いました。二日間、とても充実した講習でした。ありがとうございました。

No	学校種	回答
24	小学校	講義を受けて、日常こうなればならないと思いがちだが、違う視点で物事を見ることで肩の力が抜けていくのを感じた。子どものためにと思って過ごすことが一人よがりな考えだと気づかされた。また、子どもたちがする前に良かれと思って準備することが、子どもを信頼していないことにつながっている話には、胸が痛かった。恐れることを恐れるな 進めという言葉は、とても相手に自信を持たせる良い言葉だと思った。いじめを受けて自殺してしまった子どもの話もあったが、命がなくなってしまうはいけないと思った。その他、虹の色、虫眼鏡や鏡の不思議、ものづくりなど充実した時間を過ごすことができた。自分のために楽しい授業を楽しみたいと思うと、2学期が楽しみになった。ありがとうございました。
25	中学校	「生きる力」を育む これからの学校教育を受講して考えてことは、「子どもたちをどう育てるか どう導くか」常に考えていたがやりたいことをさせて、教師もやりたいことをやっていくことで生徒ととのつながりをも深められて行くヒントを貰いました。 いろんな事を感じる能力を磨くことによって、相手も自分も認められることで教師と子どもの関係も良くなっていくと話されてた言葉で勇気をもらいました。特に講義の中で虹色は七色か六色かという課題はアメリカと日本では見方が異なるという違いです。仮説社の教材や課題は生徒もだが教師も生き生きさせる内容のものばかりで、発見するということはとても大切であることに気付かせられました。その中で自分自身を信頼できるか(自分を信じられるかという質問においては、何をする上でもとても大切なものであることです。と言われたとき自分は本当に自分自身を信用しているかと思ったことです。内澤さんの一言で、小さな満足、小さなことでも満足することが大切と話されたことはとても感銘を受けました。そして、他人の評価の影におびえない自分が勝手に描いた「他人の評価」と言われた言葉は心に残りました。自閉症の東田直樹さんのビデオ視聴して、内澤さんの言われた一言は教育をする上で考えさせられました。障害を持っている子どもに特別なサポートは必要ない。あるがままのを受け止め特別扱いをしないこと話されてた言葉です。不登校になった生徒も同じで、その子を受け止めるチャンスだと思って接する事がその子を伸ばすことであると話されたことです。生きるきからを育む教育するために教師がリレーションな関係を築けることができるように、これからの学校教育に力を入れて行きたいです。二日間の話は大変ためになるものばかりでした。
26	幼稚園	とても、講義の内容が面白く、これからの自分の生きていく力も学べました。勉強したことを生かして、子供達に保育していきたいです。
27	高校	2日間ありがとうございました。「たのしい授業」という原点に返ることができたかなと思います。日々、時間に追われ、教科書を終わらせなくては…とじっくり考えたり実験したりができていないのですが、それでは生徒の身につくはずがないと改めて分かりました。知りたい、どうなるんだろうという興味・意欲を引き出せるような授業にしていきたいと思います。 また不登校についても考えさせられました。教師としては学校にきてほしいのはもちろんなのですが、頑張りすぎなくてもよいことを伝えていけるようになりたいと思います。 本当にありがとうございました。
28	幼稚園	今までの子どもたちとの接し方、これからの子どもたちとの接し方を考えさせられる講習会でした。ありのままを受け入れるという、当たり前だけれどもとても難しいあり方をこれからも日々考えていかなければいけないと改めて思いました。また楽しい授業の実験は自分も子どもの頃を思い出し、わくわくした気持ちで参加しました。子どものためにではなく、子どもの立場で様々な場面と向き合っていきたいと思います。

No	学校種	回答
29	幼稚園	受講前は、二日間続けての講義で、二日間何があるのかなあと、思いつつ教室に入った。始まってみると、マッチ箱や、アルミの棒など、まず実際に形あるものを見て、興味を引かれた。人間の感覚の頼りなさ、素晴らしさ、人間はみな同じ、一人ひとり違うということも、実際に自分が体験し、非常に分かりやすかった。虹色は何色か。ということについて。私も内沢さんと同じで、赤・橙・黄・緑・青・藍・紫と覚えていたので、6色？とまずその考えが浮かばなかった。しかし、何色に見えてもおかしなことではないということ、自分の考えを大切に。など、講義が進む中で、自分の中にある常識を見直す。ということこれから、保育の中で、子育ての中で答えに息詰まった時、ちょっと立ち止まって考えてみたいと思った。今日の講座で、親や教員への反抗は期待の裏返し、改めて、文章を読み返していると、そうだなあとうなずくことばかりだ。どうしたら子どもたちといっしょに気持ちよく過ごすことができるかを思いながら、気持ちに余裕がないときもあるが、そういう時にこそ、このことばを思い出したい。二日目のレポートにも書いたのだが、今年度は、自閉症の年長児と過ごしている。併行通園児なので、週一回の登園で、その中で、身支度など一緒について行っているが、どう思っているのか、どうすすめるのがその子どもにとっていいのか、試行錯誤である。東田さんの著書を紹介していただき、さっそく講座の帰りに本屋に立ち寄り、本を購入した。視野を広げられたらと思う。自分を大切に、自分が気持ちよく、笑顔や元気になっていけそうか？自分に予想をたて、実践しながら確かめていく。ありのままでいいんだよ。と背中を押していただいた。一緒に過ごす園児、我が子たち、仲間もそのままでいいんだよ。自分のために相手の気持ちや考え、行動を尊重する。ということを実践していきたいと思う。私は鹿大ではありませんでしたが、3人掛けの授業が懐かしく思い出された。実験もお話も楽しく、また今の自分を見つめる有意義な時間で、あっという間の二日間でした。ありがとうございました。
30	小学校	自分のスタイルで講習を受講できるよい内容でした。選択してよかったです。
31	中学校	大変楽しくわかりやすい講義でした。ありがとうございました。
32	小学校	二日間有難うございました。講習時間の中に様々な教材を提示して下さい感謝です。画面やプリント等二次元的、一問一答的な教材に終始しがちな現場職員に仮説実験の視点、自己解決型の視点を示唆して下さい大変よかったです。若手の職員にも広げて、これからの子どもたちへと伝えていけたらと思っています。
33	中学校	教師を続けていく上で凝り固まっていた考え方を、いい意味で壊して明るい光をさしてくれた講習でした。この講習で学んだいろいろなもの見方・考え方、他者と何を主体にして関わるかをこれからの教職生活の中で生かしていきたいと思ひます。
34	その他	今回の講座は現在保育現場で働いている私にとってピンポイントの内容ようで納得のいくものばかりで、とても有意義な時間となりました内沢先生のお話がすべて心に響き仕事に対して少しだけ自信が持てたような気がします大変素晴らしい授業ありがとうございました

No	学校種	回答
35	その他	「生きる力」育むこれからの学校教育をテーマに内沢達先生の講義を2日間受講させて頂きました。今回、同じ職場の先生より内沢先生の講義は、「楽しいよ。」と勧められて受講しました。先生の講義は、専門的な知識をより深める内容であることは、勿論の事でしたが、仮説授業の中での実験や、質問形式にして先生が教室を歩き回られて受講する現役の先生方も首を捻るような質問内容もあり、常に緊張しながらも深く問題について様々な意見を聞く事が出来て、間違った考え方であるかもしれないけれど堂々と自分の意見を言う機会もありましたし、諸先生方の豊富な知識の中にある緻密な答えにも大変勉強になりました。内沢先生のような授業をされる先生方がより多く増えることで、楽しい授業を受ける多くの生徒が生き生きと目を輝かせながら授業に取り組む事になるだろうと思いました。今まで理科や数学は苦手意識が強かったのですが、内沢先生のような授業を受けていたら私は、きっと理科も数学も含めて勉強そのものが大好きになったことだろうと今更ながら残念に思いました。そして、私自身、家族、友人、職場同僚に対して「ありのまま」を受け入れる事が出来ずにいたので、これからは今の自分、自分以外の人にも「ありのまま」でいることの大切さを忘れずに関わっていきたいと思いました。内沢先生の少年のように好奇心が強く、決して妥協しない授業の準備、授業内容に心を奪われました。御年70才で、心臓に6本ものバイパスが入っているにも関わらず、教室をあちこちと歩き回られるお姿に只々感心しました。先生との出会えた事で私も今の仕事に誇りを持ち、家族、友人、職場の同僚皆を大切にしていきたいです。また、残された人生を趣味を楽しみながら、しっかり運動をして健康で長生きしたいです。内沢先生には、未来ある教師の為にもっともっと長生きして先生の素晴らしい授業をより多くの方々に情熱を注いで頂きたいです。ホームページで見た先生御夫婦は、仲が良くて羨ましい限りでした。奥様とも末長くお元氣でお幸せに。2日間～本当に素晴らしい授業をありがとうございました。
36	小学校	・ 子どもたちが楽しく学ぶためには、先ず自分たち教える側が楽しまないといけななと感じました。また「受付時刻がまだ～」と言って、後から多くの人が多くの時間を並ばないといけなくする運営側に対して、早くから会場入りして参考図書や並べたり参考VTRを流してくださる講師の先生。授業を受ける子ども側の気持ちになって両者を見ることができました。早く来た人への配慮・時間を有効に使える手立てなども学ぶことができました。
37	その他	学校の現状、こどもたちの現状などをふまえた話がたくさん聞けてこれからの仕事に役立ちそうです
38	その他	楽しいと思える講義は初めてでした。そして、共感する事ばかりで本当に今回の講義を受講させて頂き良かったです。講義を聞きながら毎日の保育現場やわが子への接し方など考えながら受講させて頂き、再度見つめ直すきっかけにもなりました。とても感謝しております。そして、予測を立ててから実験もすごく楽しかったです。内沢さんの講義を又受講させて頂きたいと心から思います。本当にありがとうございました。
39	幼稚園	2日続けての講義でしたが、色々な楽しい小道具が用意されていて、飽きのこない楽しい講義でした。マイクの電源が切れていたのか、最初先生の声が小さく、聞き取りにくかったのが残念でした。

No	学校種	回答
40	小学校	「生きる力」を育むこれからの学校教育というやや固い感じのタイトルや、2日間ということで大変かなと思っていましたが、とても楽しく有意義な2日間でした。教室に入るなり皿回しの皿や知恵の輪のようなリング、マッチ箱、虫めがねなど、講義と何の関係があるのだろうか？と思うような物がならんでいましたが、講義を受ける中でなるほどね、、、と納得しました。講義のタイトルにもあった「楽しい授業」でした。講師の内沢先生(先生と呼んではいけないと言うことでしたので達ちゃんでもいいでしょうか)の明るく楽しいお人柄も出ていて、これまで受講した人で認定されなかった人はいないという心強いお言葉を初めにいただき、リラックスして受講できました。来年度更新講習受講予定の同僚に勧めたいと思います。
41	中学校	今回の講習で、私は、教師としての資質を改めて考える機会となり、とても、素晴らしい講習であった。日頃、生徒と向き合うことが多いなか、一人ひとりの対応に追われることもよくある。忙しさにかまけて、不十分な対応になることもあり、このままではいけないと感じていた日々でした。この講習で学んだことがこれからの教師生活に、積極的に取り入れ、生徒と真正面から向き合えるよう努めていきたいと思います。
42	中学校	2日間と長い時間でしたが、あつと言う間に感じるほど楽しく講習を受けられました。不思議な現象を見られたり、休憩時間に道具を使って活動できたのも楽しかったです。
43	小学校	形式にとらわれず、受講者の気持ちを考えた講義スタイルで、ありがたかったです。皿回しにはまってしまい、持ち帰らせてもらって練習しました。白い皿が、20回に1回くらい成功率だったので、もう少し練習したかったです。とにかく、「自分」が基本であることを学びました。大切にしたいと思います。楽しい2日間でした。有難うございました。
44	小学校	講習を受けて、私たち教員が日ごろ子供と接している時考えている物事が、理論的にも正しいということが分かり、これからも自信をもって教育に当たっていこうという意欲がもてました。ありがとうございました。
45	中学校	特になし
46	小学校	自信をもつことと自分が主人公になることの大切さがわかりました。
47	高校	実技等があつて楽しく講座を受けることができました。資料も豊富で今後の授業等に生かせると思います。ありがとうございました。
48	その他	二日間の講義を終えてとても勉強になりました。内沢さんに出会えたことに感謝しています。この講義をとれたことがとてもとてもよかったです。楽しい講義をありがとうございました。

No	学校種	回答
49	中学校	自分を認めること、自信をもつことが「生きる力」をはぐくむことにつながる、という趣旨でさまざまな方法を使って、楽しく講義をしてくださいました。「ありのまま」の自分を認めるということ、そこから何もしなくてもよいと思いがちですが、そこから自信をもって前に進むことができるという意味であることが分かりました。ここの部分は重要なので、注意したほうがよいと思います。努力しなくてよいということではないのです。ただ、「したくないことはせず・させず」という項目もあるので、少し戸惑いました。考えた結果、「勉強したい」と思わせるように、教師は「たのしい授業」を展開しなければならないということと解釈しました。生涯ずっと「ありのまま」で変わらないと、何も始まらないからです。講義は理科(科学)が中心でしたが、自分の国語の授業でも応用できないかと考えてみます。実験をしたり演習をしたり、と多様な形で講義が進んでいったので、生徒の立場で考えることができました。国語でも自分が生徒の立場になり、予想を立てることから授業の構想を立てようと思います。
50	小学校	多くの資料を準備され、興味深い内容がとても多く授業に活かせ充実した講習でした。
51	小学校	最高の二日間。教師として、親として、人としての生き方を転換、並びに後押ししてくれる講義内容と参考資料でした。また、楽しい授業も実演していただき、早速子供たちの前で実践したいと思いました。価値観をここまで変えてくれる達ちゃんは凄い。もっと早く学びたかった。
52	高校	実験やクイズなどを取り入れた講義でとても楽しく受講させていただきました。「自分の教職人生を主人公として生きる」という言葉が印象的でした。日頃、授業で伝える側の私たちが、先生から講義を受けることで、新しいものの見方や、考え方を知ることができました。ありがとうございました。
53	高校	二日間にわたる講義で、興味・関心を抱かせるものを紹介していただき、参考になった。
54	高校	「生きる力」を育むこれからの学校教育という題で、自分の教職人生を主人公として生きることを教えていただきました。「子どもたちをどう育てるかどう導くのかなんて考えないで一緒に暮らせば良いんだ」五味太郎さんの言葉も強く印象に残りました。皿回しやコロコロリングなどを通して人間関係につなげたり、最初は理解できないことでも理解できたらいしたことはないと活動を通しての学びも数多くありました。目の前にいる生徒を認められかは自分を認められているかにあるということも心に残りました。マッチ箱、アルミ棒も二面性をとらえることの大切さを学びました。親や教師は自分のために 自分の課題に取り組む それが我が子のため 生徒のために なすことができる最善のことではではないか 最後の言葉をもって今後の教職に努めて参りたいと思います。
55	高校	講師の経験豊富な話から展開された講義で聞きやすいものであった。いじめにどう対処するかという科目でもご自身が実際に活動されていることから話をされていたのでとても素直に聞くことができた。授業の展開も科学実験を取り入れとても楽しい授業であった。自分の授業の導入などに取り入れられそうであった。

No	学校種	回答
56	高校	いじめにどう対応すべきか、特別支援とは、たのしい授業…と、多岐にわたって教職について講義をしていただき、最初から最後まで興味を持って受講出来ました。今後の教員生活に役立てることが出来そうなことが多く、受講して本当に良かったです。ありがとうございました。
57	高校	実験を交えながらの講義で、とてもわかり易く理解もしやすく考えさせられる内容も多々あり参考になりました。今後、現場で生かしていきたいです。2日間有意義な時間を過ごすことができ満足でした。ありがとうございました。
58	特別支援学校	自分の今まで生き方について違った見方ができるようになりました。こんなに元気をもらって楽しめた講義は初めてです。ありがとうございました。
59	小学校	いじめ、特別支援教育、教師として子どもと向かい合うときの考え方など、多岐にわたる講習であった。また、2学期から、新たな気持ちで、でも、少し余裕をもった考え方で、子ども達と向かい合っていきたいと思った。
60	中学校	今回もいろいろなことを考えさせていただきました。今回の講義を参考にしながら、今後の指導に役立てていきたいと思います。ありがとうございました。
61	高校	まずアナ雪の音楽から入り、全てはこの歌詞に集約されていますのコメントに安心して講義を受けることができました。自分の教職人生を主人公として生きる、常識にとらわれない見方をする。生徒達のそのまますを認められるかどうか、その為には自分を認められるか――等々、大変楽しく有意義な時間を過ごすことが出来ました。普段、馴染みのない実験、工作などもあり、夏休み期間を使つての講義でしたが参加してよかったと思いました。いま、関わっている自閉症の子への愛情も増したような気がします。わがままと思っていたことも広い心で受け止めてあげられそうです。
62	小学校	この講座を受講して、今まで自分が、子どものためにと考えてしていたことはただの押し付けであり、子どもの立場に立って指導することの大切さが分かった。また、興味・関心を持たなければ、意欲的に取り組めないし、記憶に残すことも難しいことだと分かったので、楽しい授業になるように、工夫する必要があると思った。最後に、問題行動を起こす子供も根本的な原因を知れば、解決できるかもしれないということが分かったので、子どもの言葉に耳を傾け、そのままの姿を受け入れられる寛容さを身に付ける必要があると思った。
63	高校	非常に楽しい授業であった。

No	学校種	回答
64	高校	講師の先生の手厚いご準備に感謝します。教師の基本である授業に力を入れ、生徒にとって楽しい授業を展開していこうという意欲が湧きました。自分や生徒をまるごと受け入れる姿勢がまず大事だと改めて感じ、少し気が楽になりました。だめなところもある自分で頑張っていきたいと思いました。
65	その他	今までの考え方がガラッと変わった2日間でした。そのままでいい、ありのままでいい、母親にとってありがたい言葉です。4歳なのに箸がまだ使えないな、早生まれ(4月の1日生まれ)だけど、年少年中年長では他の子についていけないかな……など心配することだらけでしたが、《心配せず信頼する》という言葉に出会えて、気が楽になったような気がします。四人の子供がいて、四人それぞれで当たり前。四人同じようにしているつもりだけど、違うように成長する。それでいいんだ。と《いい加減》で子育てしていきたいです。親の笑顔が子供は一番うれしい。そうですね。同じように子供が笑顔でいてくれることが親は一番嬉しいですから。今日は、すてきなお話、ためになる資料、ありがとうございました。プラトンボは、早速子供たちに大好評です。
66	小学校	内沢先生(たっちゃんでした)の二日間の講義はとても有意義でした。楽しい授業を提供するためにすごく時間をかけることでした。仮説授業を取り入れた授業は、予想を立て、その予想がどうであるかわくわくしながら実験をすることができました。ものの見方を変えて考えてみると、視野が広がり人間が大きくなるような気がしました。不登校に対する考え方も変わりました。学んだことをこれからの学校生活に生かしていきたいと思います。二日間ありがとうございました。
67	その他	今まで、子どもの「ために」というのが当たり前だと思っていましたが、子どもの「立場で」考えていく大切さを学ぶことができました。また、どれだけ自分を信じられていないか痛感し、自分が主人公になっていいんだ、もっと自分を大切に過ごしていけないといけないなと思えた学びの多い楽しい2日間でした。ありがとうございました。
68	高校	興味の持てる題材を多く提供していて、飽きることなく講習を受けることができました。視点を変えて物事を見ることの重要性も少し理解できたように思います。今まで当たり前だと思っていたことが、必ずしもそうではないことが多くあるように思いました。楽しい授業というのも、生徒に対して授業をしていく中で重要で、今回の講習で学んだことを自分なりの方法で、生かしていきたいと思います。自分自身の課題を見つけて、自分自身のために取り組んでいくことが、他人に対してもいい影響をもたらすということを忘れず、日々過ごして生きたいと思います。
69	特別支援学校	「生きる力」の核心に触れながら、楽しい授業や教材の紹介を交えて、これからの学校教育について考えるいい機会となりました。楽しく分かりやすい内容で、気持ちのありようまで教えていただきました。本当に感謝しています。今後の教職人生に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

No	学校種	回答
70	小学校	もっと自由に、素直に、自分らしさを出して仕事をする。この大事な考え方を学ぶことができた講習だった。私は教職に就いて27年目だが、自信を持って毎日の仕事に臨んでいると言えない面がある。例えば、校務分掌の業務内容をスムーズに進められなかったり、教材研究における見通しと実際の授業との差が違っていたりすることが未だにあり、反省することが多々あるからだ。夏休みは外部の研修、セミナー等に出かける機会が多いが、その際に見聞きする他の先生方の実践や取り組みの姿勢は素晴らしく、感嘆することしきり。翻って自分の方は、なかなかそうしたものの発表ができない。今年度を振り返ってみると、日々の仕事や研修を行う中で、そうした劣等感にも似た思いを持つことがあることに気づく。そんな時期にこの研修を受講して、三つの衝撃を受けた。一つは、セミナー然とした一方的に聞く形態のものではなく、血回しやコロコロリングといった遊びが多数登場し、受講者が参加し一緒に楽しめる内容だったことである。二つ目は、その後に、楽しい授業の実践例紹介や不登校、いじめといった今最も重要で喫緊の課題について考える時間が続き、より真剣にそれらについて試作することができたことである。そして三つ目は、これらの一連の流れが、「授業の展開」「仕事の進め方」のメタファーになっていると感じたことである。次々と繰り出される資料や道具は面白く興味深いものばかりで、話の内容は実体験や多くの思考や話し合いを経て成された重みと凄みがある。こうした「準備」が受講者の心に響き胸を打つという事実を目の当たりにして、改めて教師の仕事は人(子ども)の心に作用する重要なものであることを痛感した。しかも、前段のような劣等感を覚えることなく素直にそう思えたのは、内澤先生の「ありのままでよい。」という言葉のおかげである。自分はいろいろ不出来な部分はあるが、内澤先生の講座から素晴らしい学びを得ている。そう感じている自分はなかなか捨てたものではない。そんな風に感じられたのだ。この言葉の力で、実演代表者として手を上げる勇気を持てたし、それをきっかけに先生といろいろな話をすることもできた。無理を強いることなく、安心と落ち着きを与えることがどれだけ大切かという点も教えていただいた。非常に有意義で学びがよいある講習だった。
71	小学校	これからの教員生活を送る上で、子どもたちにいかに興味をひかせるかがとても大切なことなんだと思いました。
72	幼稚園	とても分かりやすく講義してくださり聞きやすかったです。
73	その他	大学時代の講義内容を懐かしく思い出しながら受講しました。ありがとうございました。
74	小学校	・2日間12時間の講義にもかかわらず、楽しくあっという間に過ぎました。いろいろ考えていないようで構成が工夫されていて飽きずに受けられたのは、とてもよかったです。日頃の授業でも参考にさせていただきます。ありがとうございました。
75	特別支援学校	子どもの立場に立った授業や子どもの見方、子どもが自分自身を認められるようなかわり方など、子どもの「生きる力」を育むための学校教育の在り方や自分の指導について考える機会となりました。これから、自分の指導や考え方について時々振り返り、思い込みや固定観念にとらわれない教育を目指していきたいと思います。

No	学校種	回答
76	その他	いろいろな実験を通して楽しく学ばせていただき、これからに活かせる講義内容でした。「生きる力」というテーマを、講義の前には思ってもいなかった方法で、自分のものとしてしっかりと理解できた気がします。もっとお話を聞いてみたかった、と思う興味深い講義でした。ありがとうございました。
77	中学校	自分の思い込みや社会の通念・常識等を、ちがう面からも見ていくことで、自分の人生を自分が主人公として生きていくことができ、生徒・人の見方も変わってくるのだと感じました。ありがとうございました。
78	高校	自分の生き方を再確認できた。生徒を楽しませるためには、自分が楽しなければいけない。自分に素直になって仕事に取り組もうと思った。生徒にもそのことを伝えていかなければいけない。主体的で深い学びを実現するには、生徒とともに学びあっていくべきだと思った。2日間本当にありがとうございました。目からウロコが落ちました。肩肘を張らずやっついていこうと思う。
79	幼稚園	実験もあり、とても楽しい時間を過ごさせて頂き、ありがとうございました。
80	小学校	今回の講習で内田先生から、様々な示唆や授業を組み立てる際の様々なヒントを頂けた。会場全体が笑いに包まれ、または、真剣に考える集団となり、とても有意義な2日間であった。まだまだ、内田先生の話を知りたいと思った。様々な教具・教材に触れ、とても勉強になった。ありがとうございました。
81	高校	具体例を挙げながらわかりやすい講義でした。また、参考文献を多く閲覧できるようにしており、休憩時間等もずっと本を読んでいました。
82	高校	「生きる力」に対する概念として、「人はこうでなければならない」という概念を強く持っていたため、自分自身を苦しめていた時期が長くあった。その山を超えたのはほんの数年前のことであるが、配付資料の中の、他に害を及ぼさない限り誰もがそのままでよいというくだりに目をとめた際に、他人への評価のための自分と、本来の自分との境を明確に分け、自由に生きることも、楽な生き方の一つだと改めて感じた。とはいえ、学校現場では、まだ精神的に成長過程にある生徒の自由と個性のみを重視することもできない。生徒には、校則や単位認定などの縛りが課せられている。また、物理的にも精神的にも快適な学校生活を送れるような周囲への配慮や思いやりも指導する。生徒に接する際、個性や自由を重んじるために、規則や人としての道徳観を破って自由に振る舞って良いという指導は決してできない。だが、何か問題のある生徒への説諭やカウンセリングを行う際は、本人の言い分や個性を無視しないように配慮して行うことを心がけようと再認識した。有意義な講義を二日間受講することができました。ありがとうございました。事後アンケートの回答が遅れまして申し訳ございませんでした。

No	学校種	回答
83	小学校	講義内容がシラバスの日程にそっていない。話がいきあたりばったりで、計画性が感じられず、理解が難しかった。
84	高校	あっという間の2日間で楽しい講義でした。高校の授業でそのまま扱えるものはありませんでしたが、授業の枕に使えるものばかりでした。楽しさの中に「わかる」喜びを実感できるような授業ができるようにしていきたいと思います。
85	特別支援学校	2日間、本当にありがとうございました。内沢さんの講義を受けて今までと違った見方や考え方ができるようにしていきたいと思いました。また、「楽しい授業」の実践例もたくさんあり、とても参考になりました。これから生かしていきたいと思います。また内沢さんの講義を聞いてみたいです。
86	幼稚園	2日間でしたが、とても短く感じるほどとても自分自身為になる講義でした。とても楽しめる講義でもあり、母親の自分でも息子と向き合えないといけないと感じる内容でもあったので、今後に生かしていきたいと思います。
87	高校	現状の教員としての在り方に、新たな刺激を得ることのできた、講座であった。この講座で学んだことを参考に、また新たな取り組みを試してみたい。
88	その他	教員として、日々の忙しさを理由に忘れがちなことを再確認できたと思います。教育学をもっと深く知ること現場でも生かしていけるかもしれないと思いました。教科指導だけに目が向きがちですが、生徒を人としてどう育てていくかという大事な視点を忘れずに過ごしたいと思います。生徒指導・生活指導での実践例をもっと多く聞きたかったです。是非講師の先生のお話のように、生徒の個性・人柄を一番に画一的にならない生徒・生活指導をしていきたいので。
89	小学校	人が人に添うときの本質的な在り方を教えていただきました。今後も、大切なことを踏まえた上で、現場の教育活動にあたりたいと思います。ありがとうございました。
90	その他	講師が課題についての話ばかりではなく、様々な用具を使用しての実験が取り入れられており学生気分を味わいながら楽しく講習出来た。会場も広くて十分だった。

No	学校種	回答
91	高校	2日間の講座でしたが、教材の準備がかなりなされており、内容も盛りだくさんで非常に中身の濃い講座でした。自分の授業を振り返ると、忙しさを理由に教科書の内容をなぞるだけの授業が多いと思います。生徒の立場にたった授業を考えるよい機会となりました。今回の講義の内容をもう一度振り返り、今後の授業に生かしていきたいと思います。今回も多くのスタッフの方々にご準備いただき、ありがとうございました。
92	その他	とてもためになりました。これから先教職に復帰するにあたって、心の拠り所ができたように感じました。本当にありがとうございました。
93	その他	とても楽しい雰囲気の中で受講する事ができました。ありのままの自分や子供たちの事を受け入れてこれからも頑張っていこうと思えました。本当にありがとうございました。
94	その他	2日間楽しい講習をありがとうございました2日とも興味のある講習でしたコロコロリング頑張ってみようと思います
95	小学校	お世話になりありがとうございました。講義の内容が大変興味深いもので、職場で授業研究など共有したいものがいくつもありました。日頃を振り返ることができた、よい時間となりました。
96	小学校	二日間の講義の中で「生きる力」とは自信であり意欲であること、そのためにはまずダメな自分も含め、自分のありのままを認めてあげること、いろいろな常識を常識とせず、見直すことも必要であることなどこれからの自分の人生、教職生活において大切なことをたくさん教えていただきました。「子どものために…」ではなく「子どもの立場」で向き合える教師でありたいと思います。とても楽しい講義でした。いろいろなことわざや格言も参考になりました。
97	その他	こんなに素晴らしい講習を受けられるとは思っていませんでした。「生きる力を育むこれからの学校教育」でしたが、まずは私たち教員に生きる力を与えてくれるような講習の内容でした。もっと早く内沢先生に出会っておきたかったと思いました。

No	学校種	回答
98	幼稚園	生きる力を育むこれからの学校教育について講義を受けさせていただきました。子どもたちをどう育てるのか、どう導いていけたらいいのかとても不安でした。学ぶことに自分たちが新しい道を切り開くという、自分で常に課題を見つけて生きていくことの大切さを実感しました。私自身もですが、子どもたちもいくら勉強しても自信がないといったことを始めに言われました。その通りだと思いました。「そのままでもいい」とは、どういうことなのか。歌詞を読んでもその時には全く理解できませんでした。具体的に、子どものそのままを認められるか、今を認められるか、自分のそのままを認められないと認めることはできないということに理解できていなかったのです。子どもと向き合うには、日頃から授業の中でも興味・関心・意欲が大事といわれます。楽しい授業実験を今回たくさん見せていただきました。そして、実際に体験させていただきました。本当に楽しい時間でした。この気持ちを味わってもらいたい、味わわせたいと思います。また、私は自分がいかにかたちにこだわって偏った見方をしていたということを痛感しました。自分の思い込みの常識にとらわれすぎていたこと、自分の偏った常識うい改めて見直すいい機会を与えてくださったと思います。自分自身の人と比べない自分の見方についてもう一度考えていきたいと思います。「子どものために」といった親の都合を勝手な思い込みをおしつけないことで、子どもも自分で考えで失敗しても自己肯定的に解決してけるということも納得しました。子どもの視点から考えるとかつて子どもだった頃を思い出しながらこれからの教職に臨んでいきたいと思いました。心配をしているつもりが信頼していなかったことにも気づきました。自分の弱さを認め自分の至らなさもさらけ出すことができる関係は素晴らしいです。また、家族がいつも笑顔でいられるそのまを認めて受け入れてあげられる関係を東田さんの画像を見てそのままの大切さも学ばせていただきました。特別扱いしないということ。最後に達成感や満足感を味わえば、次へのやる気生まれるという講義の中で得たことを日ごろの小さな満足の積み重ねで前を向いていきたいと思います。
99	小学校	とても楽しく受講できました。2学期の授業にすぐに使えることが多く有意義な研修になりました。
100	特別支援学校	マイクの入りが悪かった声が聞き辛かった。・大人数使用するためトイレが汚く、各自掃除できるよう、端に掃除道具があってもよいかな？と思いました
101	小学校	これまでにない知見を見出すことができました。内沢先生には感謝しています。
102	小学校	講義名に「たのしい授業が意欲を育てる」「たのしい授業はどうしたら可能か」「いつも笑顔でにこにこ教職を楽しむ」と『楽しい』という言葉がふんだんに使われていた通り、楽しくたくさん収穫があった2日間でした。「～のために」ではなく「～の立場で」という視点は初めて聞きましたが、まさにそうだなあと納得しました。今後は常に頭に入れて子どもたちと向き合いたいと思います。「『生きる力』の核心は自信と意欲」「ありのままを認めないのがいじめ」「自分が真っ先に幸せになったらいい」など、心に残る心地よいフレーズもたくさんありました。

No	学校種	回答
103	幼稚園	二日間とても楽しい講習でした。内沢さんの講習を受けて、子供にとって授業は楽しいことが一番だと再認識させられました。現場には様々な子供たちがいますが、その子のありのまま(今を)認めてあげることが一番大切ということを知り、これまでの自分の子供との接し方や指導の仕方を振り返るととてもいい機会になりました。これからはそのことを頭にいれながら子供たちに接していきたいと思いました。また、不登校の子供たちの話や活動を聞き考えさせられることも多くありました。自閉症の子供たちの話も聞くことが出来てよかったです。学びの多い二日間でした。ありがとうございました。
104	小学校	改めて「生きる力」の大切さを確認しました。子どもたちに「生きる力」をどう育てるか？それは教師の力量にあります。まずは子どもたちのありのままの受け入れる。そして、個々の良さを認めて自信をつけさせてあげることが大切であると感じました。日々の仕事に追われて心にゆとりがないと、子どもたちのありのままを受けれていない自分があることに気づかされます。初心に戻って2学期からの指導に生かしたいと思います。
105	小学校	講義内容と関連付けながら、受講者が考えたり、興味をもてたりするような工夫を多く取り入れていただいた。視聴したDVDも印象深いものだった。受講前よりも、視野を広げたり、いろいろな可能性を考えたりしながら教育活動に取り組めるようになれそうな気がする。
106	小学校	いろいろな教具を活用しての講義は、大変わかりやすく興味のわくものであった。結果がなかなか分からない実験の講義も大変楽しかった。また、その結果その根拠にびっくり納得した。予想し、それを参加者で検討し、実際の実験で自分の目で確かめる活動は、とてもわくわくした。きっと児童もそうだと思う。だれであっても自分を肯定できることで生き生きと生きていけるものだと思う。人のがんばり次第でかえられるものとそうでないものがある。今の環境を受け入れつつどんな時も自分を信じてこれからも生きていきたい。児童にもそのことを伝えていきたい。本講義を受講してそのことを痛感した。児童がわくわく楽しく、どんな時も自己肯定感を持って過ごせるようこれからも取り組んでいきたい。
107	幼稚園	2日間にわたり 講義を受けました。講義者数も前回よりも参加される先生方が多い感じでしたが とても皆さん前向きに講義に参加されてるかんじがあり とても充実した2日間でした。また内容も いろいろ工夫があり 工作や 日頃体験できてないこともあり本当に楽しく わかりやすい講義でした。ひとつだけ マイクの音量が 少し小さく先生の説明が 聞き取りにくい時もありました。が 聞こえないというわけでは なかったのです。1日話だけではなくて いろんな工夫が あり いい講義でした。ありがとうございました。

No	学校種	回答
108	小学校	今回の教員免許講習会の「生きる力」を育むこれからの学校教育で、内沢さんの講義を受けた。様々な教育書が会場に置いてあり、夏休みにすぐ読んでみたいと思った。皿回しやチェーンの道具などもあり、それらを使っの講義はとてもわかりやすく興味深い話でした。日常生活の中でこれが「常識」だと思って子どもたちと関わってきたが、それが本当にそれで良かったのかと考える機会となった。自分のありのままの姿や考えを認めることができないと、子どもたちのありのままを受け入れることはできないと思った。「生きる力」を育むには、子どもに自信と意欲を持たせることである。他人と比べたり、考えを押し付けることをしないことが大切である。一つの見方だけでなく、様々な「見方・考え方」ができると自分を肯定でき自信を持ち、自分の人生の主人公となれるように、今後教師として子供と向き合っていきたいと思った。2日目の講義も興味深い話ばかりでした。理科の授業「光と虫めがね」では、手作りの教具があり、とても楽しい授業の流れとなっていた。今までの自分は「いじめや不登校」などすぐ解決しようとするだけを考えていた。毎日のあわただしい生活の中で、時間をかけて様々な方向から聞いてあげていなかったと、改めて感じた。講義を聞いて、これまでの常識や固定観念で物事を判断してしまっていたことに気付く機会となった。大人は、子どもの行動や考え方を先回りして、考えを押し付けてしまわないようにしないといけないと思った。2学期から子どものありのままを受け入れて、他人の評価にとらわれずに、いろいろな見方、考え方で子どもと関わっていきたい。自分も笑顔で元気に過ごしていきたい。
109	その他	講習を受けて自分の保育について改めて振り返ったように思います。子ども達にとって胸がわくわくするような教材というのは私達の身の回りにあり、それを、どのように伝えていくかも道具ひとつで、がらっと変わっていくのだと再認識しました。又、私達、保育者側も正しい知識をただ伝えるのではなく、子ども達と一緒に考えたり話をしたり意見を聞いたりする事も大事な事だと感じました。そして知識を得る事は生きて行く上で大切ですが知識を得る事の楽しさ、嬉しさを子ども達を感じる事がもっと大切なのだと思いました。先生の講義は自分自身を振り返る良い機会でもあったと思います。「生きる力」の核心は自信、意欲である。この事は、子ども達だけではなく私たち大人も同じく「ものの見方、考え方」を別のちがう面から考えることで「自分の人生を主人公として生きる」ことに意欲的になるのだという事、「ありのまま」を認めるという事、ちがう素晴らしさ「みんなちがって、みんな同じ」という事などなど胸に響く言葉をたくさんいただきました。これから先の力になれる講義でした。
110	その他	「親や教師は自分のために自分の課題に取り組むこと(自分が主人公)が我が子のためや生徒のためとなる最善のことである。」自分自身、自分のために一生懸命に生きる力に変えていきたいと思います。これからの子供たちとの関わりに生かしていきます。二日間、多くの楽しい教材を使って、常識＝当たり前感を見直す講習となりました。ありがとうございました。お疲れ様でした。

No	学校種	回答
111	幼稚園	今回の講義を受講し、またタッチちゃん本を読ませていただき、特に2つのことを述べたいと思う。1つ目は『物事を多面的に見る』大切さ、面白さである。昭和40年生まれで白黒はっきりさせる教育が主流だった世代で、自分自身もダメはダメと弱い心に負けるなという考え方をする方だけに『ビリックす向きを変えれば先頭に』とか『いい加減はよい加減』などという格言は衝撃的だった。見方を変えいろんな方向から見るとこんなに楽で楽しい見方があったのかとジウン自身が楽になり解放されたような気分になった。このような多面的な見方ができると子供たちの考え方1つ1つにも共感ができ理解できるのではないかと2学期に向けて広い心になっている自分がいるような気がした。子供達が1番喜んでくれるかもしれない。また、『自分自身を1番大切に』というものも心に残る。教師だから、親だから、そのために自分はどうかあればいいかを1番にしてきただけに、これまた自分が楽になった。しかし、自分が1番何がしたいかと考えるとやはり子供のために頑張ることが今一番したいことであり今までと何も変わらないのだが、自己犠牲の念が消えるため精神的に追い込まれなくなる。きつければ私のためだから休めば良くなる。大変な違いである。楽にさせていただいてありがとうございます。2つ目は『いじめは人権の問題』ということである。子供を持つ親として知覧のいじめによる自殺について知っていたし心を痛めた。しかし今回の陳述書を読んで驚きと悲しさで胸が押しつぶされる思いだった。子供というのは集団になると相手を気絶させるほど暴力をふるえるものなのか、それでも親には言わないものなのか、学校もどこまで把握していたのか……、考えれば考えるほど深く残酷で自ら命を絶った勝己くんの無念さと悲しみと絶望に言葉を失った。色々な意味で子供の逃げ場をつくることの大切さ、指導のあり方の大切さが身にしみた。現在私は幼稚園教諭で4歳児クラスである。物を投げたり意地悪を言ったり幼いだけにストレートである。口頭で注意はしているが半分はまだ小さいから仕方がない部分があると思っていたが、月齢に応じて相手に不快な思いをさせてはならないことをしっかり伝え、いじめに繋がる芽を摘んでおきたいと思う。こkだけはしっかり抑えて2学期からの園生活を子供とおともに自分自身も楽しみながら一人一人を尊重して共に学んでいきたいと思った。
112	小学校	本講習を受けて本当によかったです。仮説を立て実践していく姿勢が授業はもとより自分自身の生活や思考にもよい影響を与えてくれました。感謝しています。ありがとうございました
113	中学校	内沢先生の講義は大変ユニークで、2日間があつという間に感じました。理論だけでなく【遊び】の中からの学びを実際に体験するために、皿回しや工作なども取り入れて、童心に戻って新たな発見の喜びや、成功への工夫などを体感することができました。今回の講義で得た情報をもとに、2学期からの教育活動へ生かしていきたいと思っています。
114	その他	自分の考えとは違った視点、自分はこのまま、ありのままでいいんだという肯定感、自信のない自分に勇気をもらえた講義でした。自分をありのまま受け入れることによって、子どもたちのありのままを受け入れていけるのだと確信しました。
115	その他	2日間とても充実した講義を受けさせて頂きました。子ども達のありのままの姿を受け止めて、また自分自身を信じて、明日からの保育に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

No	学校種	回答
116	その他	この講座を受講して、子供も大人もその存在の尊さを感じました。私はこれまで、「こうあるべき」とか「もっと～しなければ」と自分自身も目標を持ちがんばってきたと思います。きっと私は「努力しないことに耐えられない」人であり、それを生徒へも期待していたのだと思います。目標を持つことが悪いことではありませんが、その目標は自分と他人を比較していることが多く、自分自身で苦しむこともありました。子どもたちのありのままを受け入れて、いっしょに学び楽しい授業をしていきたいと思いました。「アナと雪の女王」の主題歌の歌詞がこれまでよりも力強く感じられ、とても印象的でした。歌を口ずさみながら、子どもたちの自尊心を育てていきたいと思います。
117	幼稚園	生きる力を育むこれからの学校教育として、自分自身の、考え方とは覆されるくらい、新鮮でかつ斬新にも受け取れるくらい私にとりましては、先生の講義は驚きと感動の連続でした。ことわざ、格言、一行コメント集には、真をついた言葉が、たくさんありました。いろんな見方、考え方を、通して私自身も、こども達の生きる力を育む基礎作りに貢献出来るように、今回の、講義を元に、勇気をもって励んでいこうとおもいました。たちちゃん、とっても素敵で人生の大先輩の講義を受講できてほんとにラッキーでした。どうも、有り難うございました。
118	小学校	色々な本が置いてありよかった。
119	小学校	皿回しや竹とんぼなど、おもしろい活動の紹介が楽しめた。いじめの具体的な事例が参考になったが、自殺した中学生の遺書のコピーが全員に配布され、遺族の方にきちんと許可をとっているか不安になった。
120	幼稚園	2日間に渡り、様々な課題を学ぶことができたが、項目が多すぎて1つの項目についてもう少し詳しく知りたい・・と思うときに時間切れになってしまったりと、ちょっともったいない気がした。せっきくの機会なのに、もう少し講義内容を絞り、じっくりと取り組めるような日程にしてくれたらと思う。
121	中学校	回答が遅くなってしまう申し訳ありませんでした。教員としての気持ちの持ち方や、生徒に対しての接し方など参考にできることが多くあり、大変勉強になりました。
122	小学校	たくさんの資料を準備してもらって、よかった。

No	学校種	回答
123	その他	<生きる>という、言葉にひかれて、受講させていただきました。重い意味のある言葉ですが、内沢さんのお話は、とても親しみやすく、楽しいお話でした。★こどものために、ではなく、子どもの立場で考える。ということ。ために、ではなく、立場になる。★子どもたちを、どう育てるか、どう導くか、なんて考えないで、一緒に暮らせば(遊べば)いいんだ。これからの、保育や生活のなかで、活かせるように心がけたいと思います。
124	小学校	2学期からすぐに子どもたちに見せたいような楽しい教具をたくさん教えていただきました。これまでの教職生活を振り返ると共に、これからの教職生活を豊かにするために2日間じっくりと考えることができました。また、いじめや不登校、生活指導等についていろいろな視点で見ることを学び、今後生かしていきたいと思いました。ありがとうございました。
125	その他	生きる力を育むために大切なことは、どの年齢でも同じであるように感じました。その分、乳幼児期から意識して対応しないといけないと思いました。「ありのまま」を認め、肯定することは簡単なようで難しいことだと思いますが、発想の転換を図り受け入れていきたいと思いました。
126	その他	自信は、ものの見方、考え方、自信は持ちよう、考え方を变えて少しでもできたら認めるということを再確認しました。自信がない人も多いので、見方を变えて自信となるようにしていきたいと思います。子どものありのままを受け止めて、決めつけずに見守ったり、いろいろな選択肢をあげて、その子に寄り添うことが、一人一人を大事にすることにつながると思います。
127	その他	生きる力を育むとは、まずは自分自身を好きになり楽しみ、主人公になることを学びました。子どもの意欲を育てるには、子どもが今の自分を肯定でき自信が持てるように、またあらゆる視点から見方ができるようになりたいと思いました。いじめや登校拒否など原因は分りませんが、子どものありのままを受け入れることを念頭に、子どもの立場になって考えていきたいです。
128	幼稚園	体験や実験を通して多方向から物事を考え、十人十色、百人百様、と言うことを体感して自分も他人も『そのまます受け入れる』大切さを学びました。内容も多様で2日間の長い講習でしたが楽しかったです。それも内沢さんが登山やジムの趣味や生活を楽しんでいるからこそ充実した授業が出来たんだろうなと思います。ありがとうございました。

No	学校種	回答
129	小学校	生きる力について改めて考えるよい機会になりました。ありのままを受け入れることの大切さ、私自身の今を認めることから始めていきたいと思います。楽しい授業の演出、先生自身が楽しそうに行っていたのが印象に残っています。今回の講義を受け、私自身を振り返ることの大切さを学びました。
130	中学校	取り入れやすい具体的な実践例を数多く紹介していただき、自分自身も楽しさを感じながら受講することができた。また、不登校についてもその捉え方を今一度見つめ直す良い機会となった。
131	小学校	県外から受講した甲斐ある講習でした。内沢さんのお人柄が伝わってくるユニークで、楽しい二日間でした。ありがとうございました。
132	小学校	これまでの考え方を見直すとてもよい機会になった。いろいろ な配付資料もあり充実した講義だった。
133	特別支援学校	ありのままでいいという言葉でとても楽な気持ちになりました。前向きな思いで家庭や仕事に向かうことができそうです。
134	その他	生きる力ということで、いじめ問題は、とても、衝撃的でした。また、皿回しで、人間関係を、表しているという事で、子供達と、一緒に、皿回しをしながら、話して見ようと、おもいます。
135	その他	2日間の講習は実践を取り入れたわかりやすい講習でした。内沢先生の話しを聞く機会があれば、また聞いてみたいと思いました。ありがとうございました。
136	その他	学校教育の中で楽しい授業がどれだけ子どもたちに影響していじめや成績の向上につながることを学びました。
137	小学校	とても楽しめる講義内容で受講してよかったと思える内容だった。ありのままの自分を受け入れることで主体的に取り組んでいけることを感じるよい機会となった。教師としてというより個人としてできない自分もすべて自分と受け入れることは、なかなか難しいかもしれないが毎日を笑顔で過ごせるようにしていきたい。よい機会をいただきありがとうございました。

No	学校種	回答
138	小学校	今回、講義を受けて、子供たちへの見方・考え方が変わりました。今までは、こうしないといけない、こうするべきだという固定概念で子供たちを見て接していたなと反省をしました。子供のありのままをしっかり受け止めて、一つの見方だけでなく違う見方もできるようにしたいと思います。「子供のために」ではなく子供の視点から「子供の立場で」考えるようにしていきたいと思います。とても楽しい講義でした。2学期からは、教えていただいた事を使って楽しい授業ができるように頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。
139	特別支援学校	二日間、楽しく参加することができました。寄宿舎指導員なので授業を持つてはいませんが、「たのしい授業」はどんなものかなと思いながらの参加でした。仮説実験はなるほどと思うことや、驚くことも多く、楽しかったです。今、年齢なのか体力も落ち、意欲も自信も薄れて「いつも笑顔でにこにこ教職を楽しむ」は難しかなでした。でも、ありのままでもよいこと、自分の感覚を信じることや気持ちの持ちようで少しでも前向きになれると思います。この講義を受講して本当によかったです。ありがとうございました。
140	小学校	講師の方の豊かな経験や知識を教えてもらうだけでなく、受講する立場の私たちを飽きさせないような話術や実験を交えた構成は、今後の自分の実践にもぜひ生かしていきたいと思った。
141	幼稚園	今回、受講させて頂き自分自身を見直す機会を頂きました。自分自身の人生の主人公は自分、自分が元気で楽しむことで、伝える喜びが子供たちの意欲へと繋がっていくように、楽しめる保育の在り方を研修し学ぶことの大切さを改めて実感しました。先生の講義の中には、沢山のどうなっているのかな。不思議だな。とワクワクさせていただきました。資料等も今後役立てて参ります。
142	小学校	いじめの自殺者があとをたたない。不登校は、マイナスととらえて、なんとしても学校にという考えを、以前から本当にそれでいいのか疑問に思っていた。こんなにも全力で拒否する子どもをひきずってまで登校させることになんのいざがあるのか。先生の講義で、不登校がマイナスではないと聞いて、納得することだった。また、支援も過剰になってはいけないことも考えさせられた。たくさん考えることがあった。また、現場で、職員たちと語って、子どもが楽しく学校生活を送れるように、努力していきます。ありがとうございました。
143	中学校	興味をひきつける講義内容・方法に感服しました。ありがとうございました。
144	幼稚園	講習内容が、とても良かった。教員として、母として、子ども達に関わる際の視点が見直せたことが一番よかった。仮説実験などの実習を通して、自分自身を見直す機会にもなった。「ありのままの自分でもいい！」「絶対的自己肯定！」「今が大事！」元気と自信をたくさんもらった気がする。マイクの調子が悪く聞きづらかったのが残念だった。講習後に沸いた疑問などを解消できる場があるといいと思う。

No	学校種	回答
145	その他	自信を持てるかどうかは今の自分を肯定できるかであると教わった時、なぜ自分に自信がないかがわかりハッとさせられました。自分を肯定していなかったんですね。他人の評価を気にせず、ありのままの自分を受け入れ認め、自信を持って前へ進めるよう私も変わりたいと思いました。(1日目) 子どものつらさに手を貸さないという言葉聞いて、私も子どもとせつする際、先回して守っていたところがあったなとはんせいしました。心配だからと手をかけすぎて、やる気をなくしてしまっていたのではないかと。『心配』しないで『信頼』する。とても印象に残った言葉になりました。2日間たくさん学びをありがとうございました。
146	幼稚園	講師の先生の話に引き込まれ、二日間、有意義な時間を過ごすことができました。講義の中に教材を使って実際に自分たちで体験する場面もあり、子供の立場に置き換えて驚きや発見をしながら楽しむことができました。講義を受けたことで新たな考え方や、やり方のヒントをいただけたので今後の保育の場面でも生かせるようにしたいです。